2073 - 02

2008年6月26日

Ｄｅｎｔａｍｅｒｉｃａ

ブレンデックス

取扱説明書

ご使用前に必ずお読み下さい。

重　要　ご使用前に必ずお読み下さい

医用電気機器の使用上（安全及び危険防止）の注意事項

1. **熟練した方以外は機器を使用しないで下さい。**

2. **機器を設置するときには、次の事項に注意して下さい。**

a. 水のかからない場所に設置して下さい。

b. 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に設置して下さい。

c. 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意して下さい。

d. 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないで下さい。

e. アースを正しく接続して下さい。

3. **機器を使用する前には次の事項に注意して下さい。**

a. スイッチの接触状況、極性、ダイヤル設定、メーター類などの点検を行い、機器が正確に作動することを確認して下さい。

b. アースが完全に接続されていることを確認して下さい。

c. すべてのコードの接続が正確でかつ完全であることを確認して下さい。

d. 機器の併用は正確な診断を誤らせたり、危険をおこすおそれがあるので、十分注意して下さい。

4. **機器の使用中は次の事項に注意して下さい。**

a. 診断、治療に必要な時間・量をこえないように注意して下さい。

b. 機器全般に異常のないことを絶えず監視して下さい。

c. 機器に異常が発見された場合には、安全な状態で機器の作動を止めるなど適切な措置を講じて下さい。

d. 機器に患者さんが触れることのないよう注意して下さい。

5. **機器の使用後は次の事項に注意して下さい。**

a. コード類の取り外しに際してはコードを持って引き抜くなど無理な力をかけないで下さい。

b. 付属品、コード、導子などは清浄にしたのち、整理してまとめておいて下さい。

c. 機器は次回の使用に支障のないよう必ず清浄にしておいて下さい。

6. **保管場所については次の事項に注意して下さい。**

a. 水のかからない場所に保管して下さい。

b. 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管して下さい。

c. 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意して下さい。

d. 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないで下さい。

7. **故障したときは勝手にいじらず適切な表示を行い、修理は専門家におまかせ下さい。**

8. **機器は改造しないで下さい。**

9. **保守点検**

a. 機器及び部品は必ず定期点検を行って下さい。

b. しばらく使用しなかった機器を使用するときには、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認して下さい。

＜製品・付属品＞

本　体

電源コード※

※付属の電源コードは本機器専用です。
他の機器には使用しないでください。

付属品

ミキシングボール

スパチュラ

ミキシングスティック

水ボトル

＜設置／輸送＞

図 1

1　機器を設置する前に、底の輸送用ボルトを外して下さい。(図 1)
　(輸送用ボルトは輸送時に必要なので、保管しておいて下さい。)
2　修理等で輸送する場合には、輸送用ボルトを再び締めてから梱包して下さい。

＜使用方法＞

図 2

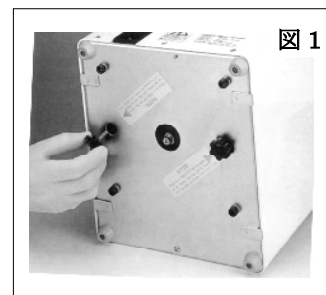
図 3

1　電源コードを接続し、機器背部の主電源を入れます。
　(図 2)(図 3)

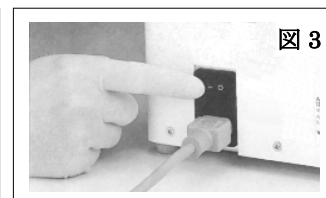
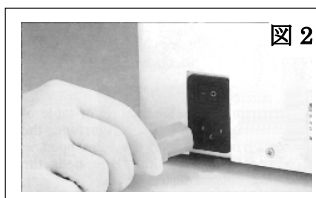
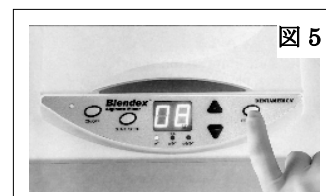
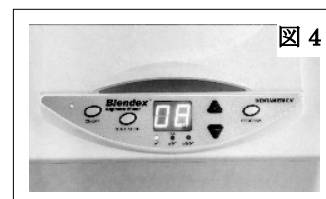
図 4

2　コントロールパネルの「ON/OFF」ボタンを押します。ディスプレイが点灯します。(図 4)
3　本品には 3 種類の練和時間がメモリーに設定されています。「PROGRAM」ボタンを押してメモリーから練和時間を選び、「UP」又は「DOWN」ボタンを押して秒単位で時間を調節します。(図 5)
　詳しくは、後述する**＜練和時間のメモリー設定＞**を参照して下さい。

図 5

4　アルギン酸塩粉末と水（10〜20℃）を準備します。

> **注意**：アルギン酸塩印象材の練和時間は水温によって変わります。

図 6

5　アルギン酸塩粉末と水の混合比は、印象材メーカーの説明書に従ってください。
6　大量のアルギン酸塩粉末を扱う場合は、機器にセットする前にミキシングスティックで粉末と水を軽く混ぜて下さい。(図 6)

図 7

図 8

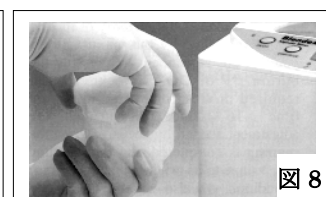
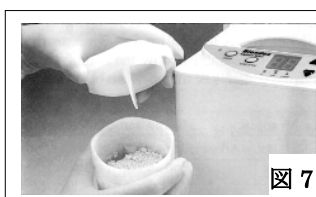
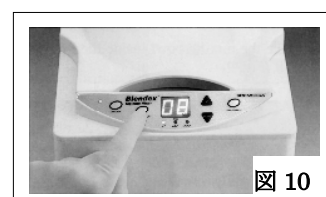
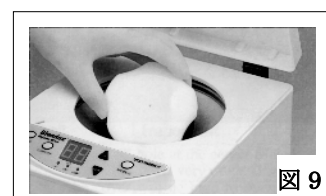
7　ミキシングボールに蓋を被せ、蓋を時計回りに回して閉め、ロックします。
　(図 7)(図 8)

> **重要な注意**：ミキシングボールの蓋は確実にロックして下さい。蓋が閉まっていないと、機器の誤作動や故障の原因となります。ミキシングボールの蓋が確実に閉まらない場合は、新しいミキシングボールと交換して下さい。

図 9

図 10

8　ミキシングボールを機器にセットします。(図 9)
9　機器の蓋を確実に閉めます。蓋が完全に閉まらないと、機器は作動しません。
10　「START/STOP」ボタンを押して練和を開始します。ディスプレイの時間表示が減り、ゼロになったところで止まります。(図 10)
11　次回練和時は、同じ練和時間が記憶されているので、必要に応じて時間を変えて下さい。

＜練和時間のメモリー設定＞

1　本品には次の 3 種類の練和時間があらかじめメモリーに設定されています。(設定は変更できます。)

Memory	Mixing Time (sec)
	8
	10
	12

2　「PROGRAM」ボタンを押すと、メモリーから練和時間を選択できます。

3　練和時間の設定を変更する場合

「UP」又は「DOWN」ボタンを押して、時間（秒）を希望する値に変えます。次に「UP」と「DOWN」ボタンを両方同時に、ビーという音がするまで約 2 秒間押します。ディスプレイが 2 回点滅します。3 種類の時間をメモリーに設定できます。

【参考】一般的な練和時間（10～20℃の水と混合する場合）

Cups	Mixing Time (sec)
	7~10
	8~11
	9~12

＜使用上の注意＞

・ミキシングボールをセットせずに、あるいは空のミキシングボールをセットした状態で、機器を作動させないで下さい。

・変形していたり蓋が確実に閉まらないミキシングボールは使用しないで下さい。

・練和容量は 25～100ｇ（アルギン酸塩粉末+水）です。100ｇ以上はミキシングボールに入れないで下さい。

・機器の蓋にある保護バンドを外さないで下さい。

・機器内部に水をこぼさないで下さい。

・作動中に異常な音や振動があった場合は、「START/STOP」又は「ON/OFF」ボタンを押して機器を止めて下さい。後述の＜トラブルシューティング＞にて確認し、必要に応じて修理を依頼して下さい。

・歯科医療有資格者以外は機器を使用しないで下さい。

・使用環境条件：温度 5～35℃、湿度 35～85%

＜清掃＞

ミキシングボール

ボールに残った印象材を取り除いて下さい。蓋中央の穴の部分もきれいに清掃して下さい。

機器本体

・清掃時は必ず主電源を切り、電源コードを外して下さい

・印象材残渣は、布で拭き取って下さい。

・水で洗ったり拭いたりしないで下さい。

・清掃は中性油（鉱物油など）で拭いて下さい。溶剤や揮発性油脂は色落ちの原因になるため使用しないで下さい。

＜保管・耐用期間＞

・保管条件：温度　－10～50℃

・コード類は保管の際、強く折り曲げないで下さい。

＜保守点検＞

使用前に次のことを確認して下さい。

・各部に破損、傷、汚れ、劣化等がないこと。

・全てのコードは正確に接続されていること。

・各スイッチ、ボタン、ディスプレイは正常に作動すること。

・異常な発熱、発煙がないこと。

・ミキシングボールに変形がなく、蓋が確実に閉まること。

＜トラブルシューティング＞

トラブル	原因	対処
電源が入らない	電源の接続不良	電源コードの接続を点検する
	ヒューズ切れ	ヒューズを点検し、必要に応じて交換する
ディスプレイが点灯しない	プリント基板の不良	※
	モーター又はギアの不良	※
	蓋が完全に閉まっていない	蓋を確実に閉める
作動開始に時間がかかる	モーター又はギアの不良	※
	コンデンサの不良	※
作動中に異常な音又は振動がする	アルギン酸塩粉末と水の量が多すぎる	練和量を最大 100ｇまでにする
	ミキシングボールが空である	空のミキシングボールをセットして機器を作動させない
	ギアの故障	※
	ミキシングボールの蓋が緩みアルギン酸塩粉末がこぼれる	ミキシングボールの蓋を確実に閉める

※の場合は、弊社カスタマ･サービスデスクまでご連絡下さい。

＜仕様＞

寸法	W 205×D 245×H 295 mm	練和時間	1～16 秒
重量	約 18 kg	メモリー	3（初期設定　8、10、12 秒）
電源	AC 100～120 V　 50/60 Hz	振動数	3,600 RPM
最大消費電力	400 W	電撃に対する保護の形式	クラスⅠ機器

製造販売業者： フィード株式会社　 神奈川県横浜市中区かもめ町 7-1
カスタマ･サービスデスク　TEL 0120-004-502　FAX 0120-004-506
製造業者　　：DHEF Inc. （台湾）